

## 経営改善目標の達成に向けた取組状況

### 1 法人の概要（令和3年7月1日現在）

法人名	(公財) かながわトラストみどり財団				
設立年月日	昭和60年6月1日	代表者名	理事長 川本 守彦		
所在地	横浜市西区岡野2-12-20	電話番号	045-412-2525		
基本財産等	332,000,000 円	県出資額	300,000,000 円	県出資率	90.4 %

### 2 法人運営における現状の課題

長期債券（20年債、30年債）を購入し、基本財産の運用益増加のための工夫を行っているが、低金利により厳しい状況である。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種イベントの中止や縮小により、会費収入などの減少及び今後、県からの補助金の減少が見込まれる中、当財団の進める県民との協働による身近な緑地保全、森林の整備や地域緑化の推進は厳しい財政環境である。

そのため、引き続き新規会員の獲得に努めるほか、会員等に緑地保全への支援会費及び寄附金への協力を、より一層積極的に呼び掛けている。緑の募金収入は、街頭募金が減少しているため、引き続き企業、学校等への協力要請を行う。

### 3 経営改善目標の達成に向けた取組実績等

\* 項目ごとに、下段の（ ）内に目標を、上段に実績を記載してください。

#### 【県民サービスの向上】

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	2年度自己評価
1	ホームページアクセス	件数/月	14,851 ( 14,600 )	14,787 ( 14,700 )	15,390 ( 14,700 )	13,726 ( 15,000 )	( 15,000 )	B
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	ホームページの更新やSNSでの情報発信の強化に努めたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、各種イベントが中止や縮小となりアクセス件数が減少したため、B評価とした。		ホームページにリンクするQRコードを様々な広報印刷物に新たに設けるほか、イベントのライブ配信やフォトギャラリーを開設し、アクセス件数の増加に努める。					
	備考							

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	2年度自己評価
2	トラスト会員新規会員数（普通会員）	人	722 ( 500 )	605 ( 500 )	514 ( 500 )	425 ( 500 )	( 500 )	B
	(トラスト緑地保全支援会員)	人	118 ( 200 )	150 ( 210 )	130 ( 120 )	133 ( 120 )	( 120 )	
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	新型コロナウイルス感染症拡大防止により、外出自粛の影響でリーフレット設置施設やイベント参加者からの会員申し込みが減少したため、B評価とした。		新型コロナウイルス感染症の対策を取り組みながら、小規模なイベントの開催及びインターネットを活用した会員募集に努める。					
備考								

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	2年度自己評価
3	保存契約緑地拡大面積	㎡	935 ( 500 )	519 ( 500 )	816 ( 500 )	2,386 ( 500 )	( 500 )	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	久田緑地の保存契約面積が目標を大きく上回って拡大したため、A評価にした。							
	備考							

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	2年度自己評価
4	森林づくりボランティア参加者数	人	10,191 ( 10,500 )	10,120 ( 10,500 )	9,171 ( 10,500 )	3,496 ( 10,500 )	( 10,500 )	B
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	新型コロナウイルス感染症拡大防止によりボランティア活動の中止や人数制限などを行ったため、B評価とした。				新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら活動回数及び参加者の増加に努める。			
	備考							

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	2年度自己評価
5	森林インストラクター養成者数（延べ） （1期 [2年間] 35名）	人	497 ( 496 )	497 ( 496 )	530 ( 531 )	530 ( 531 )	( ※566 )	B
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	新型コロナウイルス感染症拡大防止により、第17期の森林インストラクター（1年目）の養成講座を中止し、元年度と横ばいとなったため、B評価とした。				新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら新規の森林インストラクター養成者の育成に努める。			
	備考							

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度は事業休止により目標数値を566人から530人に変更したい。

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	2年度自己評価
6	みどりの実践団体数 （財団事業に参加する 団体数）	団体数	140 ( 210 )	180 ( 220 )	223 ( 190 )	257 ( 200 )	( 210 )	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	緑の募金、みどりのトラスト会員の募集、財団主催イベントの周知及び団体の情報交換や連携の促進に努めたところ、目標数を上回る参加を得たため、A評価とした。							
	備考							

【収支健全化に向けた経営改善】

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	2年度自己評価
1	会費収入	千円	17,356 ( 18,000 )	16,995 ( 18,100 )	17,010 ( 17,600 )	16,641 ( 17,800 )	( 18,000 )	B
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	新型コロナウイルス感染症拡大防止により、新規会員の減少、更に会員サービスが低下し、会費の未納が増加したため、B評価とした。				引き続き未納会員を減らすために会費納入の利便性を高める口座引落の広報に努めていく。また、会員サービスの向上を強化するため、新規優待施設の確保や、自然観察会等のイベントの質の向上に努めていく。			
	備考							

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	2年度自己評価
2	寄附金収入（緑の募金を除く）	千円	9,820 ( 3,200 )	3,348 ( 3,300 )	26,672 ( 3,800 )	9,905 ( 3,900 )	( 4,000 )	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	遺言等による大口寄付があり目標を上回ったため、A評価とした。							
	備考							
個人 506件 団体 37件								

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	2年度自己評価
3	緑の募金収入	千円	20,680 ( 25,000 )	20,816 ( 25,000 )	21,200 ( 21,100 )	17,506 ( 21,400 )	( 21,700 )	B
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	新型コロナウイルス感染症拡大防止により、募金活動の中止が多く、目標に達しなかったため、B評価とした。				新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら募金の協力等を推進していく。			
	備考							

#### 4 取組実績等についての総括（法人）

かながわのナショナル・トラスト運動や県土緑化運動を一層推進するため、普及啓発活動を通じてネットワークの拡大を図りながら、寄附金・募金や会員の獲得による資金調達の強化に取り組んできた。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、イベントの中止や縮小により、会費収入、緑の募金収入が目標額を下回ったため、広報の拡大や退会者を減らすための情報発信を引き続き展開していく。また、自主財源の拡大を図るため、財団事業や法人運営への寄附の増強及び企業等からの事業受託の継続に努めた。また、緑の募金収入は、引き続き、街頭募金、企業募金・学校募金の拡大に努める。

#### 5 取組実績等についての総括（所管課）

新型コロナウイルスの感染拡大防止のためイベントの実施が制約される中、小網代の森におけるアカテガニ放仔等のライブ中継やホームページのリニューアルなどインターネットを活用した会員獲得に積極的に取り組んでいる。

「ホームページアクセス」「トラスト会員新規会員数」「森林づくりボランティア参加者数」「森林インストラクター養成者数」及び「会費収入」「緑の募金収入」について、目標に到達しなかったが、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大防止のための各種イベント中止によるものであり、やむを得ないものであった。

所管課として、財団の活動を支援するとともに、事業の円滑な実施及びさらなる経営改善に向けて協力を行っていききたい。

#### 6 第三セクター等改革推進部会の総合評価・今後の取組に向けた意見

評価結果	
B	経営改善目標の達成に向けて、より一層の取組が必要である。 緑のトラスト運動についての普及に一層努めていただきたい。